第１号様式（第８条関係）

**京都市地域支え合いボランティア活動助成事業　助成金交付申請書**

年　　月　　日

（宛先）京都市長

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 団体名 | （ふりがな） | 役職名 |  |
| 代表者名 | （ふりがな）    　　　　　　　　　　　　　　　　印 |
| 連絡先 | ―　　　　　　― |
| 所在地 | 〒 | 本事業の申請に係る担当者 | □ 上記の団体代表者と同じ  □ 団体代表者と異なる  （担当者名）  （連絡先）  ―　　　　　　― |

|  |  |
| --- | --- |
| 申請金額 | 円（収支予算書（第４号様式）の申請額と同額） |
| 交付方法 | □ 実績払いを希望する（事業実施後に助成金を受け取ることを希望する。）  □ 概算払いを希望する（事業実施前に助成金を受け取ることを希望する。） |
|  | |
| 添付書類 | □ 活動計画書（第２号様式） |
| □ 構成員名簿（第３号様式） |
| □ 収支予算書（第４号様式） |
| □ 事前着手届【任意】（第５号様式） |
| □ 団体・グループの規約，会計規則，構成員名簿　等【任意】 |
| □ 活動を周知するためのチラシ　等【任意】 |

　京都市地域支え合いボランティア活動助成事業実施要綱第８条の規定により，助成金交付について，関係書類を添えて申請します。

　また，申請に当たっては下記の事項を遵守することを誓約します。

記

１　営利や政治的・宗教的活動を目的とした活動を行いません。

２　助成の対象となる活動の内容について明示し，利用料を徴収する場合は，活動の開始前に利用料の基準を定め，利用者に説明・同意のうえで行います。

３　正当な理由なく，その活動上知り得た利用者又はその家族の秘密を漏らすことはありません。

４　助成の対象となる活動に係る収入及び支出の状況等を常に明確にし，活動の完了後５年間は会計帳簿及び証拠書類を保管します。

　※　健康長寿企画課使用欄　　受付番号　　　　　　受付日時